

報道関係者各位

CHANGE FOR THE BLUE in 北海道実行委員会

ごみを捨てて無料で「プリクラ」撮影！「第2回ごみステーションコンペ」最優秀作品を実現化！

「海プリステーション」をおたる水族館に設置

2022年10月8日（土）～10月16日（日）

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

CHANGE FOR THE BLUE in 北海道実行委員会は、増加し続ける海洋ごみ対策を目的として、昨年・一昨年と「ごみステーション・コンペティション」を開催。思わずごみを捨てたくなるごみステーションのアイデアを幅広く募集しました。

昨年の11月27日（土）の第2回「ごみステーションコンペティション」審査会を、審査員に心理学の専門家や世界的デザイナーを迎えて開催しました。（下記詳細あり）

第1回を上回る72作品の応募の中、最優秀賞（海と日本プロジェクト賞）に選ばれたのが

「海プリステーション」です。「ごみを捨てると“プリクラ”が撮れる」というアイデアが「ごみをきちんと捨てるモチベーション向上につながる」と高く評価されました。

今回その最優秀作品を実現化するにあたり、札幌市内のソフトウェア開発会社「きたまいか（伊藤貴之社長）」と「ワイズプランニング（立川雄三社長）」に一からとなるソフトの開発を依頼。

その結果「海プリステーション」の完成となりました。

今回、CHANGE FOR THE BLUEの主旨にご賛同頂いた、おたる水族館（小樽市祝津）に10月8日（土）から10月16日（日）まで、設置します。

この企画は、日本財団が推進する海洋ごみ対策プロジェクト「海と日本プロジェクト・CHANGE FOR THE BLUE」の一環で開催するものです。ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、ご取材くださいましたら幸いです。

敬具





第2回ごみステーションコンペティション審査会 概要

日時：2021年11月27日(土) 午後5時30分から生配信しました。

現在は下記のURLよりご覧いただけます

<https://www.youtube.com/watch?v=rsjijpeEJoE>

<審査員>

大橋正臣様 CHANGE FOR THE BLUE in 北海道実行委員会委員長
東海大学 生物学部 准教授

河原純一郎様 北海道大学 大学院文学院 心理学研究室 教授

石岡 美久様 algorithm 代表 デザイナー

たかしなだいすけ
高階大輔様 日本財団 海洋事業部

* HBC 東京から WEB 出演

<司会>

大竹彩加アナウンサー (HBC)

<設置概要>

日時	2022年10月8日(土)から10月16日(日) 午前10時～午後5時
会場	おたる水族館 北海道小樽市祝津3丁目303 当日の緊急連絡先：080-8284-1510 (担当：伊戸川)
アクセス	<JR小樽駅から 路線バスで約25分>

<団体概要>

団体名称：CHANGE FOR THE BLUE in 北海道実行委員会事務局

URL：<https://hokkaido.uminohi.jp/>



CHANGE FOR THE BLUE

国民一人ひとりが海洋ごみの問題を自分ごと化し、“これ以上、海にごみを出さない”という社会全体の意識を向上させていくことを目標に、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として2018年11月から推進しているプロジェクトです。

産官学民からなるステークホルダーと連携して海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信していきます。

<https://uminohi.jp/umigomi/>



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

イベント会場のご案内

■会場：〒047-0047 北海道小樽市祝津3丁目303

■会場アクセス：お車の場合、小樽ICより車で20分。

バスの場合、JR小樽駅前発→水族館行。小樽駅前バスターミナル3番のりばから運行。

<本件に関するメディアの方のお問い合わせはこちらまでお願い致します>

団体名称 : CHANGE FOR THE BLUE in 北海道実行委員会事務局 担当 伊戸川

電話番号 : 011-521-6105

メールアドレス : idogawa@hbc-flex.co.jp

